

平成 24 年度 第 4 回常務理事会議事録 (抄)

日 時：平成 25 年 1 月 9 日 (水) 18:30 ~ 21:00
 場 所：公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会事務所
 出席者：会 長：小川 清
 副 会 長：橋本 里見、堀江 好一
 常 務 理 事：田中 宏、芦葉 弘志、結城 朋子、
 富田 博信、潮田 陽一
 委任状提出者：中村 正之

第 1. 会長挨拶 (要旨)

新年初回の常務理事会です。日本診療放射線技師会関係の行事も入ってきています、しっかりと討議しながら、進んでいきたい。

第 2. 議事録作成、議事録署名人の選出

議 長 小川 清
 議事録署名人 橋本 里見、堀江 好一
 議事録作成人 芦葉 弘志
 と定めた。

議事録作成、議事録署名人の選出に続き、小川会長を議長に選出し、平成 24 年度第 4 回常務理事会を開催した。

第 3. 報告および確認事項

1. 会長 (小川)

- (1) がん検診セミナー案内、ホームページ掲載依頼をした。
- (2) 平成 25 年度秋の叙勲・褒賞推薦者はなしと報告した。
- (3) 日本診療放射線技師会給与調査の御願いをした。
- (4) 都道府県別就業者人数について報告した。
- (5) ISRRT から NEWS&VIEWER が届いた。
- (6) 日本診療放射線技師会代議員選挙について説明した。
- (7) 春日部市市民活動センター利用者会議案内について説明をした。
- (8) 日本診療放射線技師会入会促進アンケート について副会長に依頼した。
- (9) 第 29 回循環器画像技術研究会開催案内、ホームページリンク依頼をした。
- (10) 日本消化器がん検診関東地方放射線部会、ホームページリンク依頼をした。

2. 堀江副会長

- (1) 12 月 15 日 (土) 関東部会学術講演会 & SART 読影セミナーに参加。リーディングコーナーには多くの方が参加された。
- (2) 本会理事と委員の中から 40 名を抽出し、日本診療放射線技師会の民間給与調査への協力を要請する予定。日放技の WEB サイトからも回答可能だが、郵送での調査依頼が来ているため対応したい。

3. 橋本副会長

- (1) 日本診療放射線技師会からの入会促進についてのアンケートに回答した。また、入会促進連絡担当者について会長の指示により副会長が担当することとなった。

4. 総務 (田中)

- (1) 公益社団法人日本診療放射線技師会代議員選挙について
- (2) 学術大会欠席および委嘱状発行について
- (3) 20 年、40 年埼玉県診療放射線技師会永年勤続表彰について
- (4) 来年度新事業案について

5. 総務 (芦葉)

- (1) 新春の集いについて種々確認した。

6. 財務 (結城)

- (1) 平成 25 年度当初予算 (案) について説明した。

7. 編集情報 (潮田)

- (1) 編集情報委員会開催

ア. 第 5 回編集・情報委員会

- (1) 日時：平成 24 年 12 月 11 日 18:30 ~ 20:30

- (2) 場所：技師会事務所

- (3) 内容：

- a. 埼玉放射線 25 年第 1 号発刊について
- b. 埼玉放射線 25 年第 1 号表紙について
- c. 埼玉放射線 25 年表紙デザインについて
- d. 印刷会社決定について
- e. HP デザイン変更について
- f. HP 新担当者指名について
- g. その他

- (2) 埼玉放射線 (会誌) について

- ア. 埼玉放射線第 1 号は平成 25 年 1 月 17 日発刊予定

- イ. 平成 25 年広告掲載社数 1 社減、サイズ変更 1 社であった

- (3) Web サイト更新

- ア. 第五支部 情報交換会のお知らせ

- イ. 第 38 回 埼玉消化管撮影研究会

- ウ. 認定試験開催のお知らせ

- エ. 第 7 回深谷市福祉健康まつり参加報告

- オ. 第 16 回 CT 関連情報研究会のご案内

8. 学術 (富田)

- (1) 第 5 回学術委員会、第 2 回学術大会実行委員会、プログラム委員会を平成 24 年 12 月 10 日 に本会事務所にて開催した。

- ア. 学術大会プログラム委員会にて

- 演題採否、プログラムの作成

- イ. 平成 24 年度講習会、セミナー報告 (各担当より進捗状況)

9. 公益 (中村)

- (1) 報告事項はなし

第 4. 審議・承認事項

1. 本年度より学術大会研究発表者へ表彰の提案について審議した。座長推薦および優秀賞とし、前者は各セッションの座長から 1 名推薦する。後者は座長推薦賞から優秀賞を選定することになった。また座長推薦賞を選ぶ場合、何らかの基準が必要であるという意見があった。これらは、表彰委員会からの推薦ではなく、内部規程で対応することで、当日閉会式の表彰は可能であるという意見があり、次回理事会までに推薦基準を含めた内部規定を作成することになった。(議案書番号：理-66) (継続審議)
2. 学術大会研究発表者への仮称 SART 賞、表彰規定の提案について審議した。1. 学術功労賞。2. 新人賞とし、表彰委員会から推薦をし、総会で表彰する旨の説明があった。学術功労賞については論文 1 編以上、新人賞については概ね 30 歳までに発表または座長経験を 3 回以上という提案であったが、公平性を保つため、発表のみの経験とすることが望ましいという結果になった。以上、次回理事会までに諸規程変更案を作成することになった。(議案書番号：理-67) (継続審議)

次回、平成 24 年度 第 5 回常務理事会予定 平成 25 年 3 月 6 日 (水)

配布資料 (メール配信を含む)

- (1) 会長資料
- (2) 副会長資料
- (3) 総務、財務資料
- (4) 編集情報資料
- (5) 公益資料
- (6) 学術資料
- (7) 議事録

平成 24 年度 第 7 回理事会議事録 (抄)

日 時：平成 25 年 2 月 6 日 (水)
午後 6 時 30 分～午後 9 時 30 分

場 所：公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会事務所

出席者：会 長：小川 清
副 会 長：橋本 里見
常 務 理 事：田中 宏、芦葉 弘志、
結城 朋子、中村 正之、
富田 博信、潮田 陽一
理 事：八木沢 英樹、栗田 幸喜、
佐々木 健、今出 克利、
双木 邦博、大西 圭一、
庭田 清隆、山田 伸司、
矢崎 一郎
監 事：
顧 問：和田 幸人
委任状提出者：堀江 好一、星野 弘、
石川 直哉
欠 席：山本 英明、鈴木 正人

第 1. 会長挨拶 (要旨)

1 月中旬から、2 月のイベント行事、3 月学術大会 5 月総会と大事な行事が目白押しですのでよろしくお願い致します。

レントゲンの名称についてのアンケート、貴重な意見、大変ありがとうございました。日放技が行っている診療報酬、モニター管理についてのアンケートもそうですが、実態が分からなければ、関係部署にアピールもできないので、大事な取り組みです。今後ともご協力よろしくお願い致します。

第 2. 議事録作成人、議事録署名人の選出

議 長：橋本 里見
議事録署名人：小川 清、和田 幸人
議事録作成人：芦葉 弘志
と定めた

第 3. 報告および確認事項

1. 会長 (小川) 抜粋

- (1) 平成叙勲、褒章候補者の推薦について「なし」と報告した。
- (2) 公益社団法人日本診療放射線技師会代議員選挙通知を行った。
- (3) 給与動向調査 (日放技)。
- (4) 医療安全情報 放射線検査における患者取り違い
- (5) News & Views (ISRRT) 拝受した。
- (6) 都道府県別診療放射線技師従事者数調査報告 (日放技) 拝受した。
- (7) 春日部市民活動センター案内拝受した。

- (8) 入会促進委員会からのアンケートを提出した。
- (9) 日本消化器がん検診学会 HP リンク依頼をした。
- (10) 日本放射線公衆衛生学会法人選挙人 3 名選出した。
- (11) 平成 26 年度関東甲信越学術大会案内 平成 26 年 6 月 28, 29 日 茨城にて行う。
- (12) 北関東地域放射線技師会拡大会長会議 平成 25 年 2 月 11 日 大宮にて行う。
- (13) 学術大会参加マニュアル (栃木) 拝受した。
- (14) 検診車における医師の同乗問題アンケートを提出した。
- (15) 災害対策委員会アンケートを提出した。
- (16) 平成 24 年度一般財団法人公衆衛生功労協会賞受賞者が決定した。
- (17) 千葉県技師会会長 1 月 18 日に逝去した。
- (18) 循環器画像技術研究会 開催日 2 月 6 日
- (19) 結核予防会セミナー案内 3 月 7, 8 日
- (20) 平成 25 年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 (神奈川) 開催通知、HP、演題募集 6 月 29, 30 日
- (21) 日本病院学会開催案内後援依頼 11 月 2, 3 日 場所 大宮ソニックシティ
- (22) 総会時特別講演 (案) 「医療機器の廃棄について」 (仮題) 講師未定
- (23) 総会時日本診療放射線技師会報告 小川、富田 (合計 30 分程度)
- (24) 日本診療放射線技師会入会促進事業として日本医療科学大学 4 年生と懇談会 2 月 25 日

2. 副会長 (堀江)

- (1) 12 月 15 日 (土) 関東部会学術講演会 & SART 読影セミナーに参加した。リーディングコーナーには 70 名程度の参加があった。
- (2) 本会理事と委員の中から 40 名を抽出し、日放技の民間給与調査への協力を要請した。日放技の WEB サイトからも回答可能だが、郵送での調査依頼が来ているため対応した。郵送された理事および委員の方は必ずご回答をお願いしたい。(回答締め切り 2 月 28 日)
- (3) 日放技から埼玉県内の検診車で健康診断を実施している施設を教えて欲しいとの依頼があったため、調査し、把握できた 26 施設を回答した (1 月 19 日)
- (4) 日本コンベンションビューローからのアンケートに回答した。(1 月 31 日)
- (5) 日放技への年会費合算請求について、1 月 30 日に日放技から連絡が届き、2 月 8 日に請求データを送る必要があるため、合算請求議案が本理事会にて可決された場合に備え請求データを作成した。作成する過程で、日放技では所属が埼玉県に

- なっているが、埼放技に入会していない会員が59名存在していたことが分かった（1月31日現在）
参考までに、埼放技のみの会員数は164名。（1月31日現在）
3. 副会長（橋本）
- （1）日本診療放射線技師会からの入会促進についてのアンケートに回答した。また、入会促進連絡担当者について会長の指示により橋本が担当することとなった。
 - （2）全日本病院学会から名義後援依頼があり承諾することで回答した。（議案書提出）
4. 総務（田中）
- （1）第2回公益社団法人埼玉県診療放射線技師会定期総会後の懇親会について確認した。
 - （2）平成25年度フレッシュャーズセミナーについて確認した。
5. 総務（芦葉）
- （1）新年会を開催した。
日 時：平成25年1月11日（金）19：00から
場 所：大宮サンパレス GLANZ「ストーリー」
参加者：会員 45名 企業関係者 46名 新入会 22名 合計 113名
 - （2）埼玉県診療放射線技師会 永年勤続者表彰について表彰者対象者へ案内を発送した。
 - （3）埼玉県診療放射線技師会 学術大会
日本診療放射線技師会へ生涯教育カウントを申請した。
6. 編集・情報（潮田）
- （1）埼玉放射線2013年第1号を1月18日に発行した。
 - （2）Webサイトの運営について
ア. 各勉強会案内などの更新を行った。
イ. 認定試験のWeb申し込みを開始した。
 - （3）今後の予定
ア. 第6回編集・情報委員会
（ア）日 時：平成25年2月12日（火）18：30～
（イ）場 所：技師会事務所
（ウ）内 容：埼玉放射線2013年第2号発行について
埼玉放射線2013年第3号以降の企画について
イ. 埼玉放射線2013年第2号発行
（ア）日 程：平成25年3月18日 予定
 - （4）埼玉放射線2013年第2号掲載予定内容の確認をした。
7. 編集・情報（八木沢）
- （1）Webサイト 掲載および更新（会員用）を確認した。
 - （2）Webサイト 掲載および更新（一般用）を確認した。
 - （3）メールマガジン No54 の配信をした。
8. 学術（富田）
- （1）第5回学術委員会・第3回学術大会実行委員会第4回学術委員会を平成25年1月23日に技師会事務所にて行った。
ア. 組織表の作成をした。
イ. 実行委員マニュアルの作成をした。
ウ. 受付配置確認。
エ. 学術大会表彰（優秀賞）に関して確認した。
オ. 学術功労賞（仮称）に関して確認した。
カ. 次年度講習会、セミナーの検討をした。
キ. 24年度学術事業のまとめ作業をした。
ク. その他
9. 公益（中村）
- （1）第5回公益委員会を開催した。
ア. 日時：平成25年1月17日（木）
18：30～20：30
イ. 場所：技師会事務所
ウ. 参加者：3名
10. 公益（星野）
- （1）第28回埼玉放射線学術大会について
ア. 県民公開講座の案内をさいたま市報区民版（大宮区、見沼区）に掲載した。
11. 財務（結城）
- （1）平成24年12月末日現在の会費納入状況について説明した。
 - （2）予算執行状況について説明した。
 - （3）新春の集い収支報告について説明した。
12. 第一支部（双木）
- （1）第3回 地区勉強会を開催した。
日 時：平成24年12月13日（木）18：50～20：30
場 所：コムナーレ浦和9階（浦和パルコ）15集会室
参加者：50名
 - （2）地区忘年会を開催した。
日 時：平成24年12月13日（木）21：00～
場 所：浦和駅東口 Bon Tigger ボン・ティガー
参加人数：28名
 - （3）地区役員会を開催した。
日 時：平成25年1月21日（月）19：00～20：00
場 所：埼玉社会保険病院 検診センター
内 容：第4回地区勉強会の内容
出席者：8名

13. 第二支部（大西）

- (1) 今後の予定
 - ア. 第7回勉強会・地区総会
 - (ア) 日時：平成25年2月7日（木）18：30～
 - (イ) 場所：所沢市保健センター
 - イ. 平成25年度第1回勉強会
 - (ア) 平成25年4月18日（木）18：30～
 - (イ) 場所：所沢市保健センター
 - ウ. 平成25年度第2回勉強会
 - (ア) 日時：平成25年5月16日（木）18：30～
 - (イ) 場所：所沢市保健センター
 - エ. SART・TART 地区合同勉強会
 - (ア) 日時：平成25年6月20日（木）18：30～
 - (イ) 場所：所沢市保健センター

14. 第三支部（庭田）

- (1) 平成24年度第三地区新年会開催した。
 - 日時：平成25年1月5日（土）
19：00～21：00
 - 場所：海峡 川越西口店
 - 内容：支部会員との交流を深めると共に、新年の抱負、意気込みを知る
 - 参加：33名
- (2) 臨時 第三支部 役員会を開催した。
 - 日時：平成25年1月5日（土）
 - 場所：海峡 川越西口店
 - 内容：平成25年度支部役員について、予算総会（開場・開始時間等）
 - 参加：7名

15. 第四支部（山田）

- (1) 清水文孝氏の埼玉県公衆衛生功労知事表彰を祝う会を有志と共に開催した。
 - 日時：平成25年1月25日（金） 19：00～21：30
 - 場所：マロウドイン熊谷
 - 参加者：124名

16. 第五支部（矢崎）

- (1) 支部情報交換会を開催した。
 - 日時：平成24年12月20日（木）
 - 場所：春日部市市民活動センター
 - 参加者：23名
 - 内容：CTC用炭酸ガス自動送気装置を用いた大腸拡張について
CTコロノグラフィにおけるCADの現状
- (2) 支部情報交換会を開催した。
 - 日時：平成25年1月17日（木）
 - 場所：春日部市市民活動センター
 - 参加者：10名
 - 内容：クラウドとは、仮想化とは

17. 第六支部（佐々木）

- (1) 定期講習会ならびに定期総会を開催する。
 - 日時：平成25年2月21日（木）19：00～

第4. 審議・承認事項

1. 平成24年度埼玉放射線学術大会より学術大会研究発表者への表彰の提案が担当者よりあった。座長推薦賞および優秀賞とし、審査基準に関する内部規定の提出があった。表彰規程ではなく内部規定で対応することから、学術大会終了後閉会式にて表彰可能という説明があった。学生発表に対しては表彰の対象とするが非会員であることから副賞はなしということで、一部修正後承認となった。（議案書番号：理-66）（承認）
2. 学術大会研究発表者への表彰規定の提案について審議した。学術奨励賞および新人賞とし、表彰委員会から推薦し、理事会決議にて総会で表彰する旨の説明があった。学術功労賞については論文1編以上、新人賞については概ね30歳までに発表実績が3大会以上という提案であった。以上、表彰規定を変更することについて承認した。（議案書番号：理-67）（承認）
3. 新入会員の承認について審議し承認となった。（議案書番号：理-68）（承認）
4. 定款第10条1項（会員の資格喪失）の規程に従い、会費2年以上の滞納者へ、会費納入のお願いと会員継続意思確認を行う文章の送付について審議し承認となった。（議案書番号：理-69）（承認）
5. 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会定期総会の情報交換会について審議した。一部修正後承認となった。（議案書番号：理-70）（承認）
6. 全日本病院学会からの名義後援依頼について承認した。（議案書番号：理-71）（承認）
7. 本年度までは、本会は単独で会員へ会費請求を行ってきたが、日本診療放射線技師会（以下日放技）より平成25年度より都道府県技師会費との合算請求協力の通知があった。本会が日放技に会費請求を委託するにあたり、いままで本会で負担していた請求にかかる諸経費及び事務手続きを一部削減できる利点があり、承認となった。日放技から会員に請求書が送付される前に、本会からはがきをもって通知することとした。（議案書番号：理-72）（承認）

配布資料（メール配信を含む）

- (1) 会長資料
- (2) 副会長資料
- (3) 総務・財務資料
- (4) 編集・情報資料
- (5) 学術資料
- (6) 公益資料
- (7) ホームページ資料
- (8) 各支部資料（第一支部、第二支部、第三支部、第四支部、第五支部、第六支部）
- (9) 議案書

平成 24 年度 臨時理事会議事録 (抄)

日 時：平成 25 年 3 月 13 日 (水)
午後 6 時 30 分～午後 9 時 00 分
場 所：公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会
事務所

出席者：会 長：小川 清
副 会 長：橋本 里見
常 務 理 事：田中 宏、芦葉 弘志、
中村 正之、富田 博信、
潮田 陽一
理 事：星野 弘、八木沢 英樹、
栗田 幸喜、佐々木 健、
今出 克利、双木 邦博、
庭田 清隆、山田 伸司、
矢崎 一郎
監 事：山本 英明
顧 問：
委任状提出者：堀江 好一、結城 朋子、
大西 圭一、石川 直哉
欠 席：鈴木 正人、和田 幸人

第 1. 会長挨拶 (要旨)

近年、私たち診療放射線技師も国際化が進み、積極的に海外発表が行われるようになった。RSNA では、20 年以上前では参加するだけであったが、最近では毎年約 50 演題の研究発表が行われるようになった。さらに、優秀な研究者にはアメリカの研究機関から声をかけられるほどに成長した。それには、当然ながら英語等の語学力が必要である。また留学も少しずつではあるが、環境が整ってきている。しかし、勤務先を辞めなければ留学できないのが現状であり、今後、環境整備が求められる。

第 2. 議事録作成人、議事録署名人の選出

議 長：橋本 里見
議事録署名人：小川 清、山本 英明
議事録作成人：芦葉 弘志と定めた

第 3. 報告および確認事項

1. 会長 (小川) 挨拶

- (1) 北関東地域拡大会長会議に出席した。
平成 25 年 2 月 11 日 (月) さいたま市大宮
- (2) 平成 24 年度表彰委員会開催予定
平成 25 年 4 月 19 日 (金) 18:30
- (3) 全国および地域学術大会時の読影コーナー検討委員会 平成 25 年 3 月 30 日 (土) 10 時から
- (4) 日本診療放射線技師会との合算請求について

- (5) 事務所水漏れがあった。
- (6) 日本診療放射線技師会との業務委託契約を締結した。

2. 学術 (富田)

- (1) 平成 25 年 3 月 2 日 (土) 18 時～21 時学術大会実行委員会 (前日準備) マニュアルの確認
- (2) 平成 25 年 3 月 3 日第 28 回埼玉放射線学術大会を開催した。
 - ア. 参加 会員 245 名 非会員 15 名 学生 17 名
賛助会員 77 名 総計 353 名
機器展示 23 社 読影参加者 62 名
 - イ. 収支は財務にて集計中。
 - ウ. 学術大会における新たな試みに関して
※閉会式にたくさんの会員が残っていてくれた
⇒表彰効果大きい
※次年度は表彰を狙って、頑張ろうという声が多数寄せられた。
受付配置確認。
 - エ. 反省点
 - ・会場案内の不備 (第 1 会場と第 2 会場の建物の区別がつかない。受付が市民ホールと勘違いされた：前回開催は市民ホールであったため)
 - ・無線 LAN 構築による弊害 (受付 PC の台数、位置、などの見直し)
- (3) 次年度学術大会開催会場を予約にて抑えた。
平成 26 年 2 月 22 日 (日) (次回の理事会に議案として提出する)

3. 公益 (星野)

- (1) 県民公開講座 44 名の来場者 講座は大変好評だった。

第 4. 審議・承認事項

1. 平成 25 年度事業計画案として、会長より説明があった。一部の表現方法を変更し承認された。
(議案書番号：理-73) (承認)
2. 平成 25 年度予算案について審議し、承認された。
(議案書番号：理-74) (承認)

配布資料 (メール配信を含む)

- (1) 会長資料
- (2) 財務資料
- (3) 学術資料
- (4) 議案書